

# 第63回工学部工大祭 感染症対策ガイドライン

九州工業大学第63回工大祭実行委員会

担当:中島 嘉孝

〒804—8550

北九州市戸畑区仙水町1—1

九州工業大学工学部工大祭実行委員会

TEL. FAX (093)883—0679

MAIL [nakashima.yoshitaka661@mail.kyutech.jp](mailto:nakashima.yoshitaka661@mail.kyutech.jp)

## 目次

|  |      |
|--|------|
| 1. 感染予防・感染拡大防止のための基本的な考え方                                | …2   |
| 2. 工大祭関係者(工大祭実行委員、企画出場者、学科展・サークル展、模擬店出展者等)及び来場者が行う具体的な対策 | …2～3 |
| 3. 工大祭実行委員が行う具体的な対策                                      | …3   |
| 4. カウンター(受付)に関する対策                                       | …3   |
| 5. 野外ステージ(その他企画)に関する対策                                   | …4～5 |
| 6. 学科展・サークル展等に関する対策                                      | …5   |
| 7. 模擬店に関する対策   | …5   |
| 8. ロボットコンテスト、プロコンサートに関する対策                               | …5   |
| 9. ゴミ処理に関する対策  | …5   |

## 第 63 回工学部工大祭開催における感染症対策ガイドライン

### 1 感染予防・感染拡大防止のための基本的な考え方

新型コロナウイルスの主な感染経路が「接触感染」、「飛沫感染」、「エアロゾル感染」の 3 つであるため、人の集まる工大祭の開催にあたっては、開催当日の九州工業大学戸畑キャンパス内はもちろん、大学周辺・開催前後においても「接触感染」と「飛沫感染」、「エアロゾル感染」のリスクをいかに少なくするかを感染予防・感染拡大防止対策の主旨とする。

特に①密閉空間、②密集場所、③密接場面という3つの密(いわゆる「三密」)のある場所は、「接触感染」、「飛沫感染」「エアロゾル感染」を誘発する機会が高いと考えられる。本ガイドラインは、これを避けることで、自己への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底することを旨とする。

### 2 工大祭関係者(工大祭実行委員、企画出場者、学科展・サークル展出展者、模擬店出店者等)及び来場者が行う具体的な対策

#### 2.1 健康管理

- 工大祭関係者で以下の(1)～(3)のいずれかに該当するものは参加できない。

(1) 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等に感染し出席・出勤停止中の方

(2) 参加当日に以下の①～④の症状のある方

- ① 発熱(37.5℃以上か平熱より1.0℃以上)
- ② 風邪症状(咳、喉の痛み、鼻水、鼻づまり、全身倦怠感、全身の筋肉痛・関節痛、頭痛等)
- ③ 消化器症状(持続する下痢、悪心・嘔吐、腹痛、食欲不振)
- ④ 味覚障害・嗅覚障害

※ただし、鼻水、鼻づまり、頭痛、消化器症状が持病(アレルギー性鼻炎や偏頭痛、過敏性腸症候群等)によるものであることが明らかな場合は除く

- マスクの着用は個人の判断を基本とする。ただし、以下の(1)～(5)に該当する方は不織布マスクを着用するようにお願いする。

- (1) 少しでも風邪症状のある方
- (2) 新型コロナウイルスに感染すると重症化するリスクのある方
- (3) 同居する家族等に陽性者がいる方
- (4) 陽性者と濃厚接触した可能性がある方
- (5) 新型コロナウイルス感染症を発症してから10 日間を経っていない方

- 手指消毒を徹底する。

- 人同士が触れ合わない程度の身体的距離の確保を徹底する。
- 咳エチケット等周りに配慮して行動する。

## 2.2 工大祭へ参加する学外者への対応

- 工大祭の企画へ参加する共演者等の学外者に対しては、実行委員から事前に本ガイドラインを周知し、遵守してもらうこと。

## 3 工大祭実行委員が行う具体的な対策

### 3.1 工大祭実行委員が行う基本的事項

- 各施設の入口にアルコール手指消毒剤を設置し、手指消毒を徹底する。
- ドアノブ、手すりなどの不特定多数の者が接触する可能性がある設備及び共有する物品に関しては、こまめな消毒を行う。
- 身体的距離の確保を徹底する。
- 清掃やごみの廃棄を行うものは、手袋の着用を徹底する。
- 清掃作業を終えたものは、手洗いや手指消毒を行う。

### 3.2 体調不良者がでた場合の対応策

- 発熱や風邪症状等の体調不良者が出た場合は、氏名や連絡先、どのような体調不良かを控えた上で速やかに帰宅させる。必要に応じて、近隣の病院の救急外来の紹介、救急車を呼ぶ。

## 4 カウンター(受付)における対策

カウンターは正門、西門、東門、西南門の全門に設置し、以下のコロナ対策を行う。

- 机、椅子などの物品をこまめに消毒する。
- 各カウンターに消毒液を設置する。  
※来場者には強制はせず、希望者に対してのみ行う。

## 5 野外ステージ(その他企画)に関する対策

### 5.1 野外ステージ(その他企画)における基本的事項

- 使用する物品、ステージ周りの機材についてこまめな消毒を行う。
- 人同士が触れ合わない程度の距離を確保する。
- 企画ごとに椅子や机などの消毒を行う。

### 5.2 企画出場者に対するケータリング

- 食事の提供は行わないこととする。
- ケータリングに関わるスタッフは事前に手洗いや手指消毒を行う。

### 5.3 ステージ企画での具体的な対策

- 企画出場者の人数は必要最小限に止め、ステージ上の最大人数を15名とする。
- ステージ上にて企画出場者は人が触れ合わない程度、身体的距離の確保を徹底する。
- 企画中や企画ごとにマイクの消毒を行う。
- ステージ周りの人数は上手及び控え室で60名まで、下手30名までとする。
- 仕込み、リハーサル、撤去などにおいて、十分な時間を設定する。

### 5.4 観客席での具体的な対策

- ステージと客席の距離は最低2メートル確保する。
- 観客同士は人同士が触れない程度の身体的距離の確保を徹底する。

## 6 学科展・サークル展等に関する対策

- 使用する物品や展示物はこまめな消毒を行う。
- 人数制限を設け、原則常時換気を行うこととする。
- 飲食物を提供する場合は、事前に申請し、工大祭実行委員から許可を得た団体のみ提供可能とする。

- 学科展・サークル展がライブを行う場合は許可制とし、後記の「6 ロボットコンテスト、プロコンサートに関する対策」と同等の感染症対策を行う場合のみ許可する。

## 7 模擬店に関するガイドライン

- 各店舗行う新型コロナウイルス対策を公開する。
- 出店は大学の許可制とし、審査のため大学に出店内容を提供する。
- 店舗と店舗の間は間隔（1 m）を空けて設置する。
- 大声を出して集客を行わない。
- テント内は 8 人までとする。
- 各店舗に消毒液を設置し、こまめに手洗い、消毒を行う。
- 調理者はゴム手袋の着用を義務付ける。
- 購入待機列に案内を表示し、人同士が触れ合わない程度の間隔を開けて並ぶよう促す。
- 体調不良者が出た場合、工大祭スタッフにすぐに連絡する。
- 出店者の中でコロナの疑いのある体調不良者が出店中に出た場合、そのテントは営業を中止とする。
- 購入待機列が混雑しないように約 1 m の間隔を開けるよう徹底する。

## 8 ロボットコンテスト、プロコンサートに関する対策

- 会場すべての入口に消毒液を設置する。
- 机、椅子等の使用した物品は消毒する。
- 人同士が触れ合わない程度の距離を確保する。
- 換気を徹底する。
- 会場内での水分補給以外での飲食は禁止する。

## 9 ゴミの処理についての具体対策

- 衛生ゴミは蓋付きのゴミ箱に捨てる。

※本ガイドラインに従った取り組みを行う旨を HP や SNS で公表する

※今後の感染状況の推移並びに国や福岡県からの通達等により、本感染症予防対策について変更が生じる場合がある。